



援農隊の活動を
動画で見よう！

参加・登録

無料

未経験OK

京都援農隊

ココに注目！

援農隊を楽しむ3つのポイント



新しいコミュニティ

農家や他の援農隊員との間で、
新しい出会いが生まれます。



収穫の喜びと達成感

いつも食べている食材を自分の
手で育てる喜びを味わえます。



農業の技術が学べる

農業の様々な作業を、実際に
見て体験することができます。

援農隊とは？

農家

収穫期等の農繁期に人手が足りない。



ボランティア

農業に興味がある。農家の力になりたい。

援農隊は両方の思いを結びつけ、農家や農村の労働力不足解消を支援します。

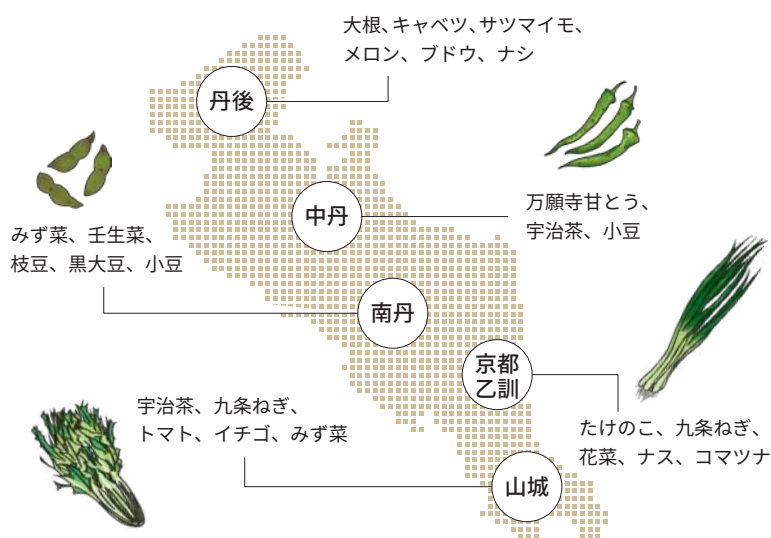
ABOUT

京都府の農村地域では、高齢化や過疎化が進み、労働力不足で困っている農家があります。

そこで、農業に興味のある方、力になりたい方を「京都援農隊」として募集し、困っている農家とマッチングする取組を行っています。

援農隊としてお手伝いをしていただいた方には農家からのお礼もあります。

京都府内の主な作物



季節ごとの作業例

- 春** 田植え、茶摘み、夏野菜苗の定植、たけのこの収穫
- 夏** 野菜や果樹の収穫、夏野菜の手入れ、秋野菜の定植
- 秋** 稲刈り、秋野菜や果樹の収穫、枝豆の収穫、黒大豆・小豆の収穫
- 冬** 茶の肥料やり、冬野菜・漬物用野菜の収穫、果樹の剪定、黒大豆の選別、たけのこのわら敷き・土入れ
- その他に、草刈りや鳥獣害対策の作業などがあります。

援農を通して 食の大切さを 学ぼう。

REPORT 隊員レポート

農業は自分の生活にも深く関わっている



男性 60 代

野菜を食べているだけでは知らないことが多く、農家さんから作り手としての思いを聞けるのが魅力に感じて関心を持ちました。普段使わない体を動かし、気力も充実したように感じます。農業は自分の生活にも深く関わっていることを農家さんとのお話の中で実感しました。援農隊制度はいろいろな農家さんにつながるチャンスしてくれる制度だと思いました。

時期や野菜に合わせて様々な体験ができる

農業が好きで、色々学びたいと思い参加しました。たくさん種類を育てている農家さんでは、時期や野菜に合わせて、様々な体験ができるのがいいと思います。店頭で並ぶ野菜を見るだけではわからないですが、種まきや草引きなどの作業を体験することで、農業は大変であり、でもとてもやりがいがあると感じました。作業が終わった後に感謝を伝えられると嬉しくて、また来たいと思いました。



女性 30 代

援農隊の登録はコチラ

<https://kyoto-ennoutai.net/>

京都援農隊



お申し込み
お問い合わせ

運営事務局

株式会社 丹後王国ブルフリー

☎0772-65-4193 ✉support@kyoto-ennoutai.net